

## シンポジウム

# 「独りじゃない団地～支え合いのネットワークをどう築く?～」

を開催します!

県営住宅並柳団地の取組(「みんなの居場所並柳団地なごみ」の活動)を紹介しながら、『独りじゃない団地』をどのように創るかを考えます。

地域のつながりの希薄化、町会(自治会)活動の低迷などにお悩みの皆様、他の地域・団地の取組を参考にしてみませんか?

### 日時

令和7年9月12日(金) 18:00~20:00

### 会場

あがたの森文化会館 講堂ホール (住所) 松本市県3-1-1  
【アクセス】

徒歩: 松本駅より約20分

バス: 松本周遊バス(タウンズニーカー) 東コース「旧松本高校」下車

※会場の駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関のご利用をお願いいたします。

※参加無料、事前の申し込み不要です。

※11月8日(土)に長野県立図書館「信州・学び創造ラボ」(長野市)でも同様のシンポジウムを開催予定です。今回ご都合のつかない方は、ぜひ長野会場へお越しください。

### 内容

**基調講演: 伊藤 由紀子 氏** (元日本社会連帯機構理事、現「なごみ」顧問)

(ワーカーズ・コープ・センター事業団北陸信越顧問、認定NPO法人フードバンク信州理事等を歴任。こども食堂『なみカフェ』、集い場『ふらっと』を創設するなど、地域の「居場所づくり」に多く携わる)

**パネルディスカッション:**

**テーマ「住民×〇〇×〇〇 ～多様な人が関わる支え合いの現場から～」**

○ファシリテーター: 尻無浜 博幸 氏 (松本大学教授)

○パネラー:

伊藤 由紀子 氏 (「なごみ」顧問)、江森 一 氏 (「なごみ」代表)、上原 力 氏 (「なごみ」副代表)、永井 文治 氏 (並柳団地町会長)、松本大学生、山本 侑一郎 氏 (ワーカーズ・コープ・センター事業団松本事業所長)、堀田 浩幸 (長野県公営住宅室長)

**「みんなの居場所並柳団地なごみ」とは…**

令和6年9月に発足した住民主体の自助組織。住民間の交流イベントの開催、有償ボランティアとして移動支援、家事支援などを行い、「独りじゃない団地」を目指して活動しています。



【長野県は「SDGs未来都市」です】

長野県は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



(問合せ先)

担当 建設部建築住宅課公営住宅室管理係  
堀田、宮下、牛越

電話 026-235-7337 (直通)

FAX 026-235-7479

Email jutaku@pref.nagano.lg.jp



参加無料  
申込不要

主催

みんなの居場所並柳団地なごみ・松本大学・長野県  
労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

## シンポジウム

# 独りじゃない団地

支え合いのネットワークをどう築く？

2025年  
**松本** 会場: **9月12日** (金) 18:00~20:00  
場所 「あがたの森文化会館 講堂ホール」  
松本市県3-1-1

2025年  
**長野** 会場: **11月8日** (土) 13:30~15:30  
場所 「長野県立図書館/信州・学び創造ラボ」  
長野市若里1丁目1-4



長野県には140を超える県営住宅団地があり、その多くで空き住戸が見られ、住民の孤立や町会運営についての課題も生じています。こうした状況を踏まえ、並柳団地では昨年9月に住民主体で自助組織『なごみ』を立ち上げ、移動支援や家事支援などの活動を始めました。その軌跡を辿りながら、『独りじゃない団地』をどのように創るかを考えるシンポジウムを開催します。

### 基調講演

## 『地域に居場所を作る』

～県営住宅の空き家に居場所をつくり、相互扶助の事業を始めた事例～

講演者 伊藤 由紀子(元日本社会連帯機構理事 現なごみ顧問)

### パネルディスカッション

## 『【住民×〇〇×〇〇】』

～多様な人が関わる支え合いの現場から～

ファシリテーター 松本会場: 尻無浜 博幸(松本大学教授)  
長野会場: 今村 篤史(松本大学准教授)

パネラー 伊藤 由紀子(元日本社会連帯機構理事 現なごみ顧問)  
江森 一(みんなの居場所並柳団地なごみ 代表)  
上原 力(同 副代表)  
永井 文治(並柳団地町会 町会長)、松本大学生  
山本 侑一郎(ワーカーズコープ・センター事業団松本事業所 所長)  
堀田 浩幸(長野県公営住宅室 室長)



お問い合わせ: 026-235-7337 長野県 建設部 建築住宅課 公営住宅室